

防災について

東日本大震災から8年が過ぎました。障害福祉係では災害に備え、研修会へ積極的に参加しており、今回、2つの研修会報告を致します。

①「防災についてみんなで考えよう」～あなたはその時どうしますか～

2月22日に立川市施設交流連絡会主催で、幹福社会の大里宣之氏を講師に迎え、市内の施設職員が研修を受けました。

この日のテーマは「イメージトレーニング」でした。様々な災害が発生した際の行動や対応について各施設の意見を発表し情報の交流をしました。施設ごとの取り組み方、職員としての行動や意識にも違いがありました。講師曰く「正解は1つではない」とのこと、幅広くイメージすることが大切なようです。

②「BCP 研修」

3月6日に立川市社会福祉協議会職員研修で、防災教育普及協会の宮崎賢哉氏を講師に迎え、研修を受けました。

「もしも今、震度6強の地震が起きたら」を想定に、もしもの状況をイメージして、どのように組織として対応し動くのか？部署ごとに集まり、考えをまとめて発表をしました。そうすることで組織全体のイメージを共有できたのは良い事でした。

現在の環境や備品の再確認の必要性に気付くなど今後活かせる研修でした。これからも皆さまの力になれるように防災について考えてまいります。

楽しかった山梨への日帰り旅行

2月15日、今年度最後のビッグイベント「冬の日帰り旅行」に行ってきました。週間天気予報では雨？でしたが、天気にも恵まれ楽しむことができました。

最初の目的地は山梨県立リニア見学センターです。走行試験の様子は見られませんが、超電導リニアやリニア中央新幹線の概要を模型や展示物で知ることが出来ました。



次に向かったのは旅行の楽しみの一つ「シルバンズ」でのランチバイキング。富士山麓にあるレストランで、ピザ、ローストビーフをはじめとする数々の食事やケーキなどのデザート堪能しました。

今回のメインイベントはいちご狩りです。特にこの時期のいちごは甘くて、とても美味しいとのこと。昼食後でしたが、別腹でいちごを楽しみました。帰りは談合坂SAで休憩・買い物をして、総合福祉センターに到着。とても楽しい日帰り旅行でした。

また来年度も、日帰り旅行や宿泊旅行等が計画されています。日頃の作業を頑張って、またみんな楽しく行きましょう！



栄福祉作業所クラブ活動

栄福祉作業所では「スポーツ」「創作」「カラオケ」「調理」と4つのクラブ活動を実施しています。それぞれのクラブ活動を紹介します。

◆【スポーツ】

「楽しく身体を動かしてもらうこと」を目的とし活動しています。今年は立川市総合福祉センターでのフール、立川泉町体育館で実施されるチャレンジスポーツ教室に参加しました。

ポッチャ教室に
参加しました



◆【創作】

利用者様の個性を重視して、創作活動を行いました。作った作品はセンターの高齢デイ主催で行われた展示会に出展しました。

利用者様の作品



◆【カラオケ】

「さかえ会館」のカラオケルームにて実施しました。それぞれ好きな曲を思いっきり歌っていただき、大好評でした。

◆【調理】

メニュー決めから、買い物、調理と皆で相談をして、一緒に調理します。出来上がった料理をいただく際、皆さま笑顔がいっぱいです。

引き続き、皆さまの笑顔があふれる活動を目指し、頑張っていきます。

